

# 藍住町 議会だより

第39号

平成16年11月25日

発行 藍住町議会

編集 議会だより編集委員会

徳島県板野郡藍住町奥野字矢上前52-1

電話 (088) 637-3127

FAX (088) 637-3156

<http://www.town.aizumi.tokushima.jp>



いもほり（西幼稚園）

## CONTENTS

定例会	p 2	功労者表彰	p11
一般質問	p 4	議会のうごき	p12

# 9月定例会

9月定例会が9月13日から24日までの12日間の会期で開会された。

平成16年度一般会計補正予算など16議案と議員提案の2議案を原案のとおり可決した。  
また、議員提案の請願書1件については採択された。

## 町長提案

- 平成15年度藍住町特別会計（国民健康保険事業・老人保健事業・介護保険事業・藍寿苑介護サービス事業・住宅新築資金等貸付事業・水道事業・下水道事業）歳入歳出決算の認定について……原案可決
- 平成16年度藍住町一般会計補正予算について ……原案可決
- 平成16年度藍住町特別会計（国民健康保険事業・介護保険事業）補正予算について ……原案可決
- 公益法人等への職員の派遣等に関する条例の一部改正について ……原案可決
- 単純な労務に雇用される職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部改正について ……原案可決
- 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について ……原案可決
- 藍住町民プール設置及び管理に関する条例の廃止について ……原案可決
- 藍住町教育委員会委員任命の同意について ……岩瀬 勲  
寺岡 茂
- 固定資産評価審査委員会委員選任の同意について ……山田俊昭

## 議員提案

- 町長の専決事項の指定について ……原案可決
- 郵政事業の民営化に関する意見書について ……原案可決
- 「義務教育費国庫負担制度」の堅持に関する請願 ……採 択

## 諮 問

- 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて ……廣瀬浩美  
松本法雄  
小西茂之

### 町からの 主な報告

#### ◆ごみの減量化

ペットボトルを除くプラスチックについては、15年度には年間1,100トンを超え、処理経費は1億4,800万円となっている。多くの自治体が、「容器包装リサイクル法、通称「容リ法」により資源化を実施。容リ法では不純物の混入割合などの規格が求められており、選別、圧縮、梱包などの施設が必要となる。

今後、循環型社会の構築の面から、容リ法によるリサイクルに取り組んでいく。

#### ◆未収金の徴収

税務課の徴収体制を強化、より一層の公平・公正な税務行政推進のために、法律・条例等に基づき強い姿勢で臨む所存である。

住宅の明渡請求訴訟などにも毅然とした態度で臨んでいく。

一般会計  
補正予算

1億600万円増額

総額

79億5,000万円

主

な

補

正

衛生費

西クリンステーション  
及び中央クリンステーション  
における、施設設備の  
保守・修繕工事に約4,  
000万円。

農林水産業費

一般排水路改良工事に7  
00万円。

教育費

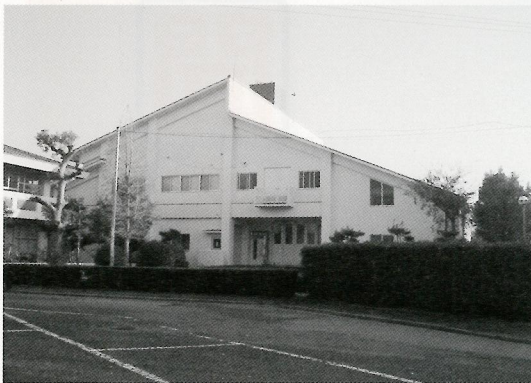
各幼稚園への洋式トイレ  
設置の工事に440万  
円。

土木費

町営住宅修繕費に444  
万円。

総務費

町営住宅の明渡請求等の  
訴訟を提起する為の弁護士  
委託料として400万円。



中央クリンステーション

平成15年度 特別会計決算額

単位：万円(1万円未満四捨五入)

事業	歳入	歳出
国民健康保険事業	21億5,147	19億5,520
老人保健事業	17億5,581	17億3,081
介護保険事業	13億6,175	13億5,186
藍寿苑介護サービス事業	3億5,682	3億2,461
住宅新築資金等貸付事業	1,011	1,011
水道事業(収益的収支)	4億6,662	3億3,429
水道事業(資本的収支)	4,178	2億1,528
下水道事業	5億3,328	4億9,721

# 町政ここが聞きたい

## 議員6人が一般質問



西谷 修 議員

### 金銭教育の推進

悪質な闇金融、電話やイ

ンターネットなどによる架空請求、都市部における学生に急増しているマルチ商法、おれおれ詐欺、弔電架

架空請求など数え上げればきりがないくらい次から次へと、よくこれだけでたらめ

な詐欺商法を編み出す、と言うくらい出てきている。最近では、弁護士事務所で債権回収の催促状、或いはネットバンキング上ではフィッシングと呼ばれる、メール受信者に金融機関を装ったホームページにアクセスさせ、クレジット

カード情報などを入力させる詐欺が、欧米で広まっているようだ。

また、闇金融グループは高校生を使って預金口座を開かせた実例もある。何人にも同じ高校生が口座を開こうとしたので闇金融に悪用されると断った銀行もあるようで、未成年者まで事件に巻き込むということが実態である。

県警によると、今年の県内の架空請求被害は32件、2,795万円で昨年8月

末の6件、370万円から急増。おれおれ詐欺は38件、7,678万円で、昨年から大幅に増えている。

正しい金銭感覚を身につける悪質商法から子どもたちを守るため、小・中学校において県教育委員会の金銭教育担当の指導をお願いし

て出張出前講座を行って頂きたい。

### 正しい金銭知識の習得が必要

町内の各学校においては必要に応じて、担任や生徒指導担当教師が学級活動などで金銭教育を行っている。今後一層、この教育の推

進を図っていききたい。  
金銭教育の実施にあたり各学校と協議する中で、出張出前講座については、県教育委員会や県の消費生活センター、金融広報委員会などに所属の専門職員といった人の派遣を要請するなど、検討をしていきたい。

## 子どもの読書活動の推進

読書活動は子どもが言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身につけていく上で欠くことの出来ないものであり、社会全体でその推進を図っていくことは極めて重要である。

すべての子どもが自主的に読書に取り組み環境を整えるための「子ども読書活

動推進計画」を策定しているのは、徳島県内の市町村で藍住町だけであることが、県教委のまとめで分かった。

子どもの読書活動推進計画は平成13年12月に施行された子どもの読書活動推進法で都道府県と市町村が策定に努めるよう定められている。行政や学校、図書館などが連携し、子どもの読書への関心を高め、活字離れに歯止めをかけるのが狙い。藍住町は昨年度末に策定。学校や図書館など、それぞれの団体の具体的な取組や各団体の連携について明記し、本年度から5カ年計画で取り組んでいる。

藍住町ではボランティアグループによる本の読み聞かせ活動が盛んで、町も読書ボランティアを養成するなどして計画策定への機運が盛り上がっているが、推進状況についてはどのようなか。

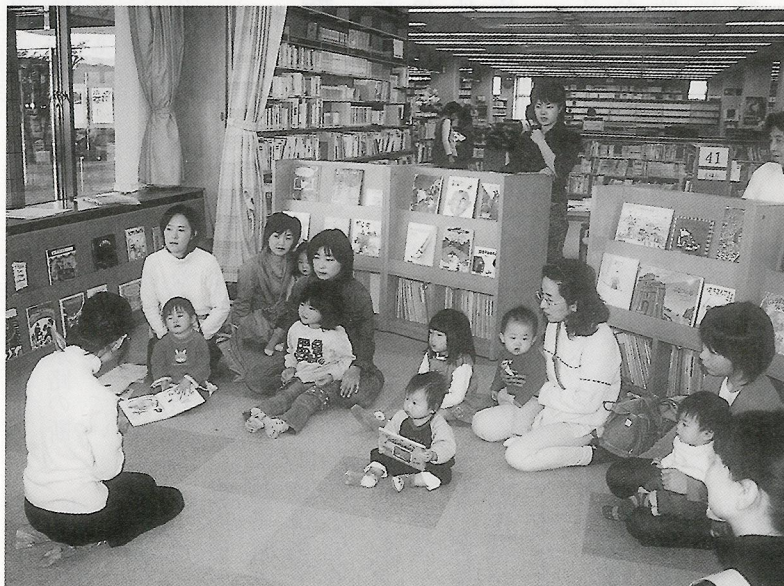
## 推進計画に基づき読書活動を推進

子どもの読書活動の推進については、4月に実施計画を策定した。図書館を中心に保

健センター、幼・小・中学校、ボランティア団体などで構成する実行委員会を設置して、協議を行っている。具体的取組として

は、出生児へのブック

スタート事業の開始や学校図書室の開放、一斉読書活動、読み聞かせ教室などを実施している。



絵本の読み聞かせ（藍住町立図書館）

## 司書教諭の配置

国における子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画では、平成15年度以降、12学級以上の学校（小・中・高校など）に司書教諭を必ず配置しなければならないこととされているが、いかがか。

## 専任司書教諭の配置を県に要望

町内全ての小・中学校に司書教諭を配置しているが、専任司書教諭の配置にまでは至っていない。県下の小・中学校に専任司書教諭は県費では、まだ配置されていないのが現状である。

今後、強く県教育委員会に専任司書教諭の配置の要望をしていきたい。



永浜茂樹 議員

### 自主防災組織の設立

徳島地方気象台技術課によると、日本近海の海水温の上昇で県内に影響する台風の数が過去の記録を上回る可能性が強くなること。地震、台風、集中豪雨に備え、自主防災組織の設立・対策についての進捗状況は。

#### 現在の自衛消防隊の登録は92件

自主防災組織の設立については、広報や駐在員会などで呼びかけているが、本年度の新たな設立は1件であった。各隊の実態把握も行う必要があると考える。

### 防災対策課の設置

大型台風、地震などの災害時、行政が心配相談窓口

となる体制づくりには「防災対策課の設置」を。

#### 防災担当窓口の周知に努める

防災に関しては総務課で所管し、住民からの相談にも対応。限られた人員の中で専門の課を設置するのは困難な状況である。現状の体制で、今後の防災対策を一層推進できるように努力していきたい。

### 木造住宅耐震診断事業の加入

平成7年、阪神大震災では約24万棟の家屋が全・半壊し、死者約6,000人、負傷者約3万8,000人にのぼる大惨事となり、古い家屋の倒壊による圧死が88%であった。昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅について耐震診断補

助制度の導入を。

#### 17年度からの事業実施を検討

木造住宅の耐震診断事業については厳しい財政状況下ではあるが、住民の強い要望により、来年度から取り組みたい。

### 避難訓練参観日

9月1日と1月17日には毎年、防災無線通信訓練と各学校・幼稚園で地震災害時の避難訓練を実施と聞くが、PTAの役員・保護者の方々に呼びかけをして、その日を「避難訓練参観日」とし、子供と共に防災の認識を養い、家族が揃った所で地震発生時の避難訓練についての話し合いをしてはどうか。

#### 保護者と協議したい

保護者を交えた避難訓練については、各学校や保護者とよく協議、検討していきたい。

### 大雨洪水災害対策

町内における大雨災害時の避難場所や被害程度を示

す洪水災害予測地図(ハザードマップ)の策定を。

#### ハザードマップの周知を図る

町内では宅地化が進み、地域によっては排水路の断面が容量不足で機能していないのが現状である。今後の企業誘致などの開発状況下においては排水面の検討が必要。町の指導要綱には「秩序ある整備を図り良好な環境のまちづくり」とあり、地域住民や耕作者から不満がないよう「行政指導」をして頂きたい。

#### ハザードマップの周知を図る

ハザードマップは本年3月に策定した藍住町地域防災計画の資料編に掲載している。

開発指導では排水対策について、十分配慮するよう指導していく。

### 水害防止の講習会

北島町では本格的な台風シーズン前の7月28日夜、町内の消防団員を対象に水防講習会を開き、行政・建設事業者・たくさんの住民の方々が参加して、土のうの積み方やロープの結び方などを教わったとのこと。藍住町でも自然の怖さを体感した防災エキスパートの山本邦一さんの講習会を。

#### 水防講習会を検討

消防団の協力を得て、有意義な訓練や講

### 笠木交差点の改良

朝夕、車の渋滞が日増しに多く子供、大人とも通行に危険を感じている状況である。北小学校は避難場所であり、大型企業計画もあることから、車の渋滞は必然。早期交差点の改良を。

#### 来年度に改良すべく努力

笠木交差点の改良については県警や県土木事務所と協議し、了解を得ている。国の補助事業として17年度に採択されるよう、県に強く要望をしている。

### 介護保険

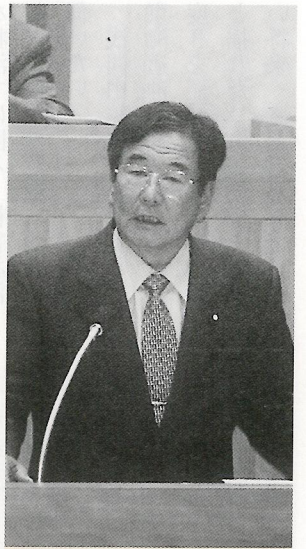
県下一高い保険料の対策として住民の健康保持・管理のため、昨年9月議会で提案した薬草に詳しい徳島大学薬学部「村上光太郎博士」の講演を。

#### 記念講演を実施

村上光太郎氏の講演は、10月開催の福祉・健康づくりの町フェスティバルで実施する。



福祉・健康づくりの町フェスティバル記念講演 (藍住町町民会館)



喜田敏夫 議員

### 税源移譲を待っているのでは予算は組めない

平成17年度予算編成に向けた取組で石川町長は「藍住町の自立を目指す」と言っているが、財源不足を補う方策はあるのか。職員の賃金カットやし尿汲取り料の値上げ、体育施設の有料化などで財源確保はできるのか。

### 一層の行財政改革を緊急に進めていく

施設の民間委託については行財政改革の重要な位置を占めていると考えている。既に4施設の民間委託を実施。職員体制の見直しとあわせて、民間委託の有効性について、担当者で検討作業を進めている。

### 不況で家賃や水道料の払えない人の救済は？

約8億5,000万円の未収金の収納について、弁護士費用400万円の補正予算を計上して法的処置も辞さない構えであるが、家賃や水道料金は生活に密着したものである。払いたくても払えない人の救済策はあるか。

### 家族構成や所得水準に照らして選定

悪質滞納者については、判定会議で選定していくことを基本にしており、訴訟対象者の選定は家族構成や所得水準に照らして選定をしていきたい。

### 早期退職援助制度の導入の考えはあるか

徳島県は従来の退職勧奨制度では1年に2%の割り増しであったが、このたび一律10%を上乗せする提案を出した。60歳定年で55歳で退職すれば20%の上乗せ

### 条例改正を働きかけていきたい

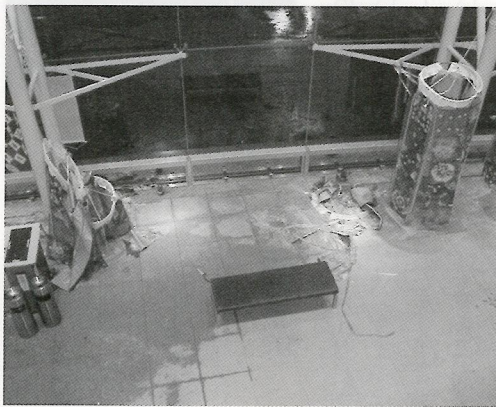
退職手当の条例自体が、総合事務組合の条例で規定されており、県下統一した取扱いである為、町独自の条例改正は困難な状況であるが、早期退職制度を利用した場合に一定の優遇措置の拡充が図れるような方向で、総合事務組合に条例改正を働きかけていきたいと考える。

### 緊急災害時の対策本部が一番危険？

台風18号によって庁舎吹き抜けの屋根が落下する事故があった。これまでも庁舎前面の強化ガラスが割れたり、外壁のタイルが崩落したりで役場は築8年でボロボロである。抜本的な対策を考えているのか。

### 設計業者、施工業者と協議

今回落下した天井の



台風により被害を受けた藍住町合同庁舎

ガラスの他に、天井のガラス部分で8枚のひび割れ箇所が確認された為、全て取り替えをした。これ以外の役場庁舎の不具合な点についても、全面的に拾い直しを行い、対応策を協議していく。

### 大人が子供たちに模範を示せていない

「子供の荒れの低年齢化」が進んでいる。殺人事件や幼児の虐待が日常化しており、政治家の汚職は後を絶たず、警察や教師の犯罪も少なくない。「生き方のモデルを大人たちが示せていない」のが実状である。町内の小・中学校でのいじめや暴力の実態はどうなっているか。

### 問題行動の防止に努める

学校でのいじめや暴力の実態について、15年から本年1学期の間、小学校では1件もない。中学校では暴力行為が

### 障害者の教育に後ろ向き？

6件、いじめが17件、うち15件が問題解消され、2件が対応継続している。

「あいずみ障害者プラン21」では幼児教育の充実の項で「幼稚園における統合教育を進めるとともに施設改修や教職員の研修の充実など体制の整備に努める」と規定しているが、現実にはそうはなっていない。障害児を持つ保護者は町教委のやり方に失望と怒りをもっている。どう対処するか。

### 強く推進をしていく

本町では障害者プランが策定され、その推進計画について色々と提言があるが、十分このとおり推進されている現状にはない。今後強く推進をしていく必要を感じており、温かい対応を心がけていきたい。



小川幸英 議員

### 防災

先般の8月30日と9月7日に県下に最接近した台風16号と18号は、徳島県にとつて数百億円という莫大な被害をもたらした。わが藍住町においても、農作物や一般家屋に大きな被害を受け、被害に遭われた住民の皆様にお見舞い申し上げる。その台風の影響で役場庁舎において天井の窓がひび割れ、水が浸水して被害が出たと聞くが、いざという時、災害本部となり避難場所となる庁舎がこのような状況では困る。被害状況と、その後の対策について伺いたい。

浅間山噴火、9月初めの東海道沖地震で藍住町も震度3を記録し、三度グラツと揺れた。町民の間でも近い将来くると言われている

南海地震の前兆と不安視する人が多いが、大阪の八尾市では、1万人規模の防災訓練を行い、いついかなる災害においても対処出来るような体制づくりをしている。本町においても防災マツプだけでない町民全体の防災訓練を実施してはどうか。

#### 今後、住民参加の訓練も考えたい

台風による庁舎の天井ガラスの被害については、割れたガラスとガラス押さえの他、ガラス落下時に天井のロールスクリーン1枚と町民ホールに吊していた白いモニメントなどが破損した。現在、原因調査中であり、設計業者と施工業者とで対応を検討したい。町民による防災訓練

の実施については現在、自主防災組織の呼びかけと共に、幾つかの自治会に訓練の実施を呼びかけている。

### 納涼祭

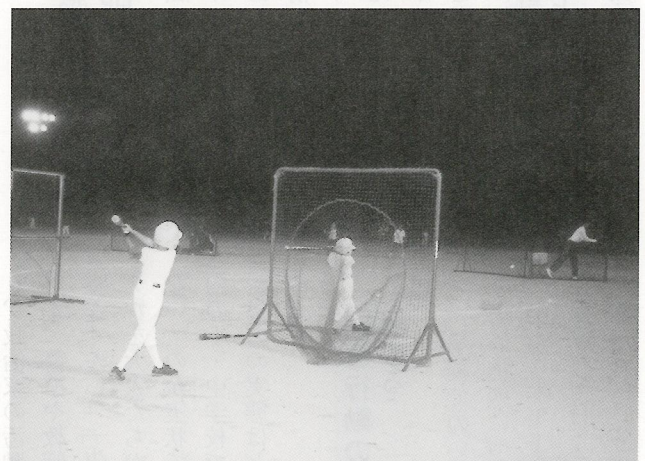
8月1日に納涼祭が実施され、今までは町主導であったが、予算縮小によって今年からは商工会主導で1日だけの納涼祭になった。町民が楽しみにしていた行事だけに「以前のように2日間開催して」という声が多い。来年の納涼祭は町活性化の為に今年より予算を増やし、町全体の行事としてはいかがか。

#### 商工会を中心に、より良い納涼祭となるよう期待

現在の社会情勢や町の財政状況では補助金の増額は難しい。

### 美しい環境づくり

町内の宅地・農地で雑草が生えている所が多い。町はこのような場所に対してどのように指導し、取り組んでいるか。また、花作り



ナイターを使用しての練習（スポーツ少年団）

#### 努めていきたい。

に取り組まれている方々の意見を聞き、町民の花に対する意識、花作りに対する意識を高めるようなプランを立てたらどうか。ボランティア主導で町内に花がいっぱい溢れる町づくりを提唱したいかがか。

#### 啓発に努める

空き地の除草については8月に調査をし、所有者に除草を依頼している。徳島森とみどりの会からの花の種子を有効利用して、緑化運動普及活動の啓発に

### スポーツ施設有料化

10月より町の体育施設が有料化されるが、スポーツ少年団が使う時は無料にするとのこと。少年野球やサッカーでナイターを使用した場合は1時間につき1,030円をナイター代として徴収すると聞くが、無料に出来ないか伺う。

#### 無料の方向で調整を図る

スポーツ少年団と協

議をして、ナイター施設を含め、基本的には無料の方向で調整を図っていく。

### 雇用

最近の報道に、若者の就職離れが多い、また働きたいのに働く所のない人が多くある。町においては積極的に企業誘致する事は勿論、シルバー人材センターのような町主導で働く場所を探し、紹介するような組織をつくってはいかがか。

また、本町進出業者に対して町民を積極的に雇用するよう呼びかけているのか。

#### 雇用拡大に取り組みたい

人材組織の設置は、現段階では難しいと考える。雇用対策については商工会とも連携して、十分取り組んでいきたい。進出企業に対しては、町内からの雇用をお願いしていきたい。





林 茂 議員

### 「三位一体改革」と町 財政への影響と対応は

全国知事会では、義務教育費への国の支出を削るなど3兆2千億円の国庫補助負担金を削減する案を決めたが、補助負担金の7割は教育や市町村国保、生活保護などの社会保障関係が占めている。「三位一体改革」は国の財政赤字を地方へ押しつけるもので賛成できない。

藍住町財政に対する影響と補助金・交付税削減及び税源委譲に対して、どのように対応するのか伺う。

### 健全財政の確立に向けて努力

あらゆる機会に財政

措置を国に要望していくと共に、17年度予算編成は三位一体改革の方向を見極めながら、行財政改革大綱に基づく実施計画を念頭におき、収支均衡の健全財政の確立に向けて努力していきたい。

### 公共下水道事業・汚水 処理計画の見直しを

藍住町の総事業費は227億円、町の負担は74億円という莫大な支出を伴う計画だが、この財源の内訳は一般会計からの繰り入れ、借入金額、金利負担、返済方法と町民の負担について

伺う。

見直し作業の問題点は

- ①合併処理浄化槽の耐用年数が30年以上もつのに26年と計算され、一方、下水道管の耐用年数は長く見積り72年であること。
- ②合併浄化槽の維持管理費が高いこと。
- ③合併浄化槽が24%も設置されていないのに計算に入れていないなど。

全体として下水道が安く、合併浄化槽が高く計算される仕組みとなっている。

費用数値を変えれば合併処理浄化槽が安くなる。

町の財政危機の中で、財政の負担増を伴う公共下水道は住民サービス切り捨てにつながり、事業を見直すべきと考えるがいかがか。

### 財政状況に応じて 事業推進を図る

下水道事業は住民生活に重要な生活基盤建設であり、13年度に下水道法の事業認可を取得。本年度からは各戸



各家庭に設置している公共汚水ます

への公共汚水ますの設置工事にも着手しており、引き続き町全域で流域関連公共下水道で整備をしたいと考えている。

### 災害対策と施設の 改修

今年には大きな台風が上陸し、各地に大きな被害を与えており、南海地震もとかく言われている。とりわけ学校施設は子供たちが安心して通い、また、地震や台風など災害が起こった場合には、地域の避難場所の役割を持っている。

藍住町には小・中学校あわせて6校と、認定された6施設の避難場所があるが、耐震診断の状況と今後の計画について伺う。

小・中学校の耐震化費用は原則として国が半額を補助していたが、2005年度は廃止・縮減の対象とされている。町としての対応

はどのようなか。

### 学校施設を優先

耐震診断の状況と今後の計画については、昨年度に北小学校の体育館、管理棟の耐震化工事を実施。本年度は南小学校体育館の耐震診断を行っており、その結果を踏まえて17年度には耐震化工事を実施していきたい。

学校以外の認定避難所の内、3施設は基本的に耐震構造となっていないものと思われる。災害時には被災状況に応じて利用可能な施設を使用し、被災者の対応に努めていきたい。耐震化費用についての対応としては、限られた予算の中で、効率的な耐震診断などを行う意味から、学校施設を優先的に実施している。



西岡恵子 議員

### いじめ・暴力

8月下旬、文部科学省より2003年度公立小・中・高等学校でのいじめ・暴力についての問題行動調査発表があった。いずれも増加傾向、県教育委員会においても同様、増加傾向と公表された。

- 本町での分析については
- 外遊びが少なくなった
- 対人関係能力が希薄
- 生活習慣、価値観の変化
- 大人の規範意識の減少：等々、子供にとって社会環境の悪化、教師の指導力が機能していないとのことだが、いずれも社会全体の人間関係が希薄、体験不足も要因の一つではないか。具体的防止策について尋ねる。また、問題行動は不登

校・登校拒否にも繋がるのではと危惧する。心の教育、関係機関との連携など、愛情を持つての取組を願う。

### 望ましい人間関係をつくる

いじめ等の防止策としては、挨拶と思いやりのある学校生活の徹底や人権教育を根底においた生徒指導の実践が大切である。本町独自の施策として児童相談所に教員を配置し、連携を図っている。

### 二学期制

この制度についてはモデル校として徳島市をはじめ、いくつかの自治体では導入・検討をしているようだが、全国的には実施率

3%。賛否両論あるこの制度について、メリット、デメリットを十分考慮し、本町の子供達にとって有意義な結果となるよう、導入には慎重な検討を願う。

### よく協議して慎重に検討

二学期制の導入により学力低下が防げることも考えられるが、導入にあたっては熟慮を重ね、慎重な対応を図りたい。

### 保育所への入所

入所を希望した場合に、どのような条件があるのか。妊娠・出産・育児とまだまだ女性に負担がかかっているのが現状、そんな中でも就労を希望する女性も増加している。しかし、雇用条件では子育てしてくれ人があることが条件のようである。子育て支援としての保育所の対応はどうか。

### 一時保育などで対応

保育所の入所については、日中就労などにより家庭内で保育ができない場合、保護者が出産の前後や病气などに遭い保育ができないと認められる場合などに対象としている。就労希望者への子育て支援としては、中央・東保育所の一時保育や板野東部ファミリア・サポート・センターなどを紹介している。

### 防災

相次ぐ大型台風の来襲、紀伊半島沖の地震と自然災害の脅威を感じ、町民の防災意識も高まってきている。この度のいくつかの台風時に災害対策本部を設置したとのことだが、概略について尋ねる。

また、他県において集中



藍住町立中央保育所

### 台風通過まで警戒にあたる

豪雨、河川の氾濫、堤防の決壊、高潮と浸水被害も多かったようだが、本町の地理的特性として海拔5・17mを考えるとハザードマップ（洪水災害予測地図）の住民周知が大切と考える。災害における避難は「正しい方法で早く」が鉄則、きちんとした情報を知る可否かで1時間以上早く避難できたという調査結果もある。防災マップ同様ハザードマップの住民への一日も早い周知を願う。

台風来襲時の警戒体制については、藍住町防災計画において4段階の配備体制をとり、町内の巡回や支障の生じた道路の応急処置などにあたった。

ハザードマップについては、色々な避難等の問題点も検討した上で、周知できる方法を考えていく。



藤川 安夫



江西 新策

町議会議員として  
12年以上在職者

11月3日、藍住町各種功労者表彰式において、元議員の江西新策氏と現議員の藤川安夫氏が表彰されました。

(敬称略)



## 功労者表彰



各種功労者表彰式  
(藍住町コミュニティセンター)

## 陳情

1件の陳情があり、議場で資料が配付された。

▼民間保育所運営費等の補助金管理確保をお願いします

陳情者 徳島県保育事業連合会 会長 阿部好宣

## 投稿規定

編集委員会では、町民の声の投稿を募集しています。議会や町政に関するご意見をお寄せ下さい。

- 一、住所・氏名・電話番号を明記
- 二、掲載時に匿名を希望する方は申し出て下さい。
- 三、字数は五〇〇字以内
- 四、投稿者の多い場合には、掲載月を調整する場合があります。

# 議会のついで

## 8月

- 1日 あいずみ商工会納涼祭
- 3日 第十堰建設促進期成同盟会通常総会
- 3～4日 第53回町村議会事務局職員研修会（東京都）
- 5日 兵庫県夢前町議会視察来庁（議会運営）
- 6日 議会だより編集委員会
- 19日 徳島県町村議会議員研修会
- 24日 板野郡町議会議長会定例会

- 13日 9月議会開会
- 20日 第28回藍住町敬老のつどい
- 21日 9月議会一般質問
- 22日 議会全員協議会
- 24日 9月議会閉会
- 26日 小学校運動会
- 30～1日 山形県河北町制施行50周年記念式典

## 9月

- 6日 議会運営委員会
- 12日 藍住中学校・藍住東中学校体育祭

- 24日 第28回全国育樹祭
- 28日 第16回板野郡婦人会連絡協議会運動会
- 8日 徳島県町村議会議長会一般会計歳入歳出決算監査
- 18日 第59回国民体育大会秋季大会壮行会
- 5日 第15回なくせじん肺キャラバン
- 3日 あいずみスポーツクラブ設立総会

## 10月

- 27日 藍住町農業振興地域整備促進協議会

- 3日 あいずみスポーツクラブ設立総会

- 30日 福祉・健康づくりの町フェスティバル
- 31日 第10回藍住町スポーツフェスティバル

### 定例会案内

次の定例会は12月です。  
次号は2月に発行します。

お問い合わせ  
議会事務局 ☎637・3127

### 本会議を傍聴しませんか

本会議はどなたでも傍聴することができます。傍聴は、本会議当日、先着順に受けつけていますので、議会事務局の受付までお気軽にお越し下さい。

なお、傍聴席の定員には限りがありますのでご了承下さい。

## 編集後記

今年台風の上陸が大変多い年となりました。相次ぐ大型台風の上陸、特に台風23号は、この藍住町でも、道路が冠水したり、田畑が水に浸りました。このような事は28年ぶりだそうです。また、新潟中越地震が起り、自然災害の猛威を見せつけられました。

南海・東南海地震の発生が、今世紀の前半にも予測されていることもあり、これを教訓に、議会はもちろん、行政、各家庭においても、防災について話し合い、対策を立てていく事が、大変重要であると思います。

### 議会だより

#### 編集委員会

- 委員長 西谷 修
- 副委員長 林 茂
- 委員 江西博文
- 委員 西岡恵子
- 委員 喜田敏夫



第10回藍住町スポーツフェスティバル  
(藍住中学校グラウンド)